



ふくしの 心を 育て



特集 夏休み中学生福祉体験教室

- 令和4年度事業報告・決算報告
- 令和6年度正規職員募集



特集 夏休み中学生福祉体験教室 ～ふくしの心を育て～

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となっていた夏休み中学生福祉体験教室を、市内の福祉施設にご協力いただき3年ぶりに開催しました！

実施期間：令和5年8月21日(月)～25日(金)【5日間】

参加者：延べ115名

協力施設：19カ所

【亀山中学校】 特別養護老人ホーム安全の里、特別養護老人ホーム亀寿苑、亀山デイサービスセンター、亀山老人保健施設、

生活介護事業所つくしの家、さと和デイサービスセンター、亀山市第三愛護園、幼保連携型認定こども園亀山愛児園

【中部中学校】 サテライト型小規模多機能ホーム宝寿の郷、亀寿苑川崎ディアップサービスセンター、プレミアムDayRinRin、川崎愛児園、野登ルンビニ園、なのはな保育園

【関中学校】 デイサービスはなの家、グループホームはなの家、亀寿苑関ディアップセンター、特別養護老人ホーム華旺寿、えん亀山農場



体験当日に向けた事前オリエンテーション

●高齢者施設では…

穏やかな空間で利用者の皆さんが快適に過ごしてもらえよう、介護やレクリエーションの補助を行いました。その中で、積極的にコミュニケーションを取る利用者さんに表情も和らいでいました。



入浴後の髪を乾かすお手伝い！

●保育(幼児)施設では…

子ども達と外で遊ぶだけでなく、食事の介助や午睡の支援など子ども達が楽しく過ごしてもらえよう取り組みました。元気いっぱい子ども達のキラキラ輝く瞳にパワーをもらっていました。



折り紙教えて♪

●障がい者施設では…

利用者の皆さんと一緒に作業を取り組んだり、レクリエーションに参加しました。熱心に取り組む利用者さんの姿に心が惹かれている様子でした。



検品した野菜は…



声をかけながら手の消毒



絵本の読み聞かせ



お店へ搬入します！

協力施設の声

福祉の現場に限らず、実際に目で見て身体を動かして、それぞれの仕事を知るといふ機会はとても大事なことだと思います。今後も「自分で確かめる」ということを実践して行ってほしいと思います。

保育園で体験してもらえたということは施設としてもとてもありがたいと思いますし、今回の経験が生徒の皆さんのこれからの人生にほんのちょっとでも役に立つような機会となれば幸いに思います。



辻 健次さん
(川崎愛児園 園長)

参加生徒の声

家族から「保育園で子ども達と遊んであげたら」と言われたことと、職員さんがどんな風に園児と接しているのかわかりたくて参加しました。

当日は一緒に園児と遊ぶだけでなく、絵本の読み聞かせやおむつ交換、寝かしつけを行いました。

体験を通じ、子ども達が怪我をしないように先生たちが目を離さず忙しそうに動いていること、その中でも先生たちは常に笑顔で子ども達に接していることを学びました。



三浦 諒也さん
(中部中学校)



担当職員コメント 地域には、保育園や入所施設、通いの場など、それぞれの生活状況に合わせて利用できる場所がたくさんあり、その人らしい生活を送ることができること、そして、その生活をサポートしている方がみえることを知る機会になったかなと思います。これからの自分の生活や家族の生活に置き換えて想像し、「自分にできること」を考えきっかけにいただければ、嬉しく思います。

ボランティア養成講座募集のご案内

初めての方のボランティア入門講座

- 日 時：令和5年12月26日(火)、27日(水) 10:00～12:00
- 場 所：亀山市総合保健福祉センターあいあい 2階研修室・大会議室(亀山市羽若町545)
- 内 容：12月26日(火) 第1回目～活動を知ってみよう～

【第1部】ボランティアの基礎講座 10:00～11:00

ボランティア活動についての心構えやボランティア保険について説明を行います。

【第2部】活動実践者より学ぶボランティア 11:00～12:00

実際に活動する人からボランティア体験談を伺います！ボランティアの魅力に触れてみませんか？

12月27日(水) 第2回目～活動を体験してみよう～ 10:00～12:00

市内で活躍するボランティアグループの活動を体験したり、パネル写真などで紹介！
自分にあったボランティアを探してみませんか？

- 対 象 者：市内在住でボランティア活動に興味のある方(中学生以上)
- 定 員：20名程度(先着順) ※1日のみの参加でも可
- 申込期限：令和5年12月22日(金)
- 申 込 先：地域福祉係 TEL 0595-82-7985
- そ の 他：詳しくはホームページをご覧ください。

ご参加お待ち
しています♪

地域福祉係
担当：市川真希



会長就任のご挨拶

社会福祉法人 亀山市社会福祉協議会
会 長 榎 谷 英 一

この度の亀山市社会福祉協議会の役員改選に伴い、理事の皆様のご推挙とご賛同を賜りまして、令和5年6月22日付で、会長として6期目の就任をいたしました。引き続き市民の皆様方からのお力添えを賜りながら、地域福祉の推進に取り組んでいく所存でございます。



さて、本年5月に新型コロナウイルス感染症が季節性インフルエンザと同様の5類感染症に移行されたことから、さまざまな制限が緩和されてきています。しかしながら、現在においても、依然収束には至っておりません。引き続き、感染予防に

努めながら、皆様方には以前の日常を少しずつ取り戻していただきたいと思っております。

そのような中、本会では、地域福祉活動を推進する中核的な団体として、市民の皆様一人ひとりが自分らしく地域社会で暮らすことができ、お互いが支え合うことで誰もが社会とつながりを持つことができる「地域共生社会」の実現に向け、亀山市と一体的に策定した第2次亀山市地域福祉計画(後期)を推進するとともに、本会の事業内容や経営ビジョンを明確にした「中期経営計画」を着実に遂行していきます。

今後も市民の皆様のご信頼と期待に応えられるよう役職員一体となって地域福祉活動を推進して参りますので、市民の皆様には引き続きご支援、ご協力をお願い申し上げ、会長就任にあたってのご挨拶とさせていただきます。

新役員紹介 (令和5年6月22日現在)

会 長：榎谷英一(学識経験者)

副会長：小林智子(民生委員・児童委員の代表者)、豊田悦子(学識経験者) 常務理事：藤本高尚(学識経験者)

理 事：櫻井好基(住民組織の代表者)、名越平(民生委員・児童委員の代表者)、佐野知之(社会福祉事業を営む団体の役員)、安田正(地域福祉・ボランティア活動を行う団体の代表者)、上田寿男(関係行政機関の職員)、小林恵太(関係行政機関の職員)、山口ゆかり(学識経験者)

監 事：濱口治男(財務管理について識見を有する者)、龍華弘道(社会福祉事業について識見を有する者)

令和4年度事業報告・決算報告 (令和4年4月1日～令和5年3月31日)

令和4年度の亀山市社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中核的な団体として、地域共生社会の実現に向け、誰もが安心して明るく元気に暮らすことのできる福祉のまちづくりの推進を目指し、地域福祉計画及び年度当初策定しました事業計画に基づきさまざまな事業を実施しました。

※主な事業及び決算を掲載しています。詳細については社協ホームページをご覧ください。

事業報告<重点項目>

◆地域福祉力向上重層的支援体制整備事業の推進

コミュニティソーシャルワーカー(CSW)の配置

CSWが個別支援・地域支援・しくみづくりについて、多様化・複合化した福祉課題の解決に向け取り組みました。

・相談件数 新規件数 50件 延べ件数 1,412件

多機関協働による包括的支援体制の推進

分野を超えた多機関による支援が行えるよう、市に配置している相談支援包括化推進員とCSWが連携し、課題解決に向け取り組む包括的支援体制を推進しています。また「つながるシート」を活用し、福祉課題を相談支援につなげることができるよう、全庁展開を図りました。



◆地域包括ケアシステムの実現に向けた機能強化

基幹型地域包括支援センター事業

地域包括支援センター(2圏域)の後方支援
地域包括支援センターからの相談対応
地域ケア会議の開催及び開催支援 等

生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)の配置

住民参加型在宅福祉サービス団体(ちょこボラ)への支援

地域福祉カルテの更新

高齢者ための社会資源しおり作成

認知症初期集中支援チーム員の配置

相談件数 207件

認知症地域支援推進員事業

認知症サポーター養成講座の開催 16回

参加者 490名



認知症初期集中支援チーム
イメージキャラクター
「かなりん」

◆第2次亀山市地域福祉計画(後期)の推進

地域共生社会の実現を図るため亀山市と一体的に策定した、第2次亀山市地域福祉計画(後期)の推進に努めました。

亀山市地域福祉推進委員会の開催

- ・第2次地域福祉計画・地域福祉活動計画(前期)の進捗について
- ・第2次地域福祉計画(後期)の進捗における主な取組について

職員研修の実施

- ・第2次亀山市地域福祉計画(後期)と重層的支援体制についての講義及びグループワーク

◆ボランティア活動の推進及び 災害ボランティアセンターの機能強化

ボランティアセンター事業

(ボランティア意識の高揚、活動への参加を呼びかけ)

ボランティアセンター登録 35団体 592名

ボランティアコーディネート 33件

福祉ボランティア基金団体助成 6団体

災害ボランティアセンター設置訓練の実施

三沓鈴亀ブロック社協災害時広域連携協議会における、広域連携訓練の実施

◆サロン活動の推進

サロン活動の助成事業

地域住民やボランティアが主体となって、地域の身近な場所に集まって過ごすサロン活動の推進

ふれあい・いきいきサロン 84団体

子育てサロン 5団体

コミュニティサロン 14団体

◆福祉教育推進事業の充実

福祉教育推進事業

福祉教育推進校(園)16校19園
 ※うちモデル指定校(園)の取り組み
 (昼生保育園)
 おさんぽマップの作成や農作物の収穫、地域交流
 (関小学校)
 福祉体験学習や関宿バリアフリーマップの作成
 (亀山高等学校)
 手作り作品のプレゼント、ふれあい・いきいき
 サロンとの訪問交流

◆成年後見制度の活用促進

成年後見サポート事業

相談件数 延べ125件
中核機関及び法人後見に向けた協議・検討
 法福連携ネットワーク協議会、成年後見サポ
 ート(受任調整)会議の開催
法人後見の受任
 受任実件数(補助類型) 1件 支援回数 7回
**日常生活自立支援事業(認知症高齢者、障がい者の
 金銭管理及び書類預かりサービス)**
 契約者数 46名 支援回数 1,048回

◆相談・支援に関する事業

総合相談事業

心配ごと相談 相談件数 85件
 社協による法律相談 相談件数 30件

生活困窮者自立支援事業

延べ相談件数 1,247件

生活福祉資金等貸付相談及び貸付事業

相談件数 71件 貸付件数 3件

新型コロナ特例貸付(令和4年9月30日で終了)

相談件数 100件 貸付申請件数 40件

緊急食糧等提供事業

提供件数 121件

◆福祉サービス事業の充実

特定・障害児相談支援事業

契約者数 86件

訪問介護事業(ヘルパーによる身体介護、生活援助)

介護保険制度 派遣回数 7,272回

障害者総合支援制度 派遣回数 1,715回

障害福祉サービス生活介護事業所「つくしの家」 の運営

つくしの家 利用者数 28名

なかまの部屋 利用者数 5名

日中一時支援事業

契約者数 27名

同行援護事業

派遣回数 17件

◆組織基盤の強化

会務の運営

理事会(4回) 評議員会(3回) 監事監査(2回)

基盤の強化(会員制度の啓発及び推進)

普通会員・特別会員 10,223名

中期経営計画の策定

策定期間 令和4年6月

計画期間 令和4年度～令和8年度(5年間)

社会福祉大会の開催

社会福祉功労者の表彰及び記念講演、約120名参加

亀山市社会福祉法人連絡会への参画及び支援

14法人が参画する、亀山市社会福祉法人連絡
 会の参画および事務局支援

◆その他福祉に関する事業

小地域ネットワーク活動事業

地区福祉委員会活動助成 22地区

福祉委員 338名

福祉移送サービス事業

(歩行困難、寝たきりの方を対象)

登録者数 41名 延べ運行回数 2,202回

介護機器貸出事業

車椅子 193件 歩行器 1件

決算報告

積立預金取崩収入・その他の収入
14,084千円(5.8%)

受取利息配当金収入
26千円(0.1%)

障害福祉サービス等事業収入
49,156千円(20.2%)

就労支援事業収入
273千円(0.1%)

介護保険収入
23,608千円(9.7%)

事業収入 1,404千円(0.6%)

負担金収入 200千円(0.1%)

収入の部

合計 242,685千円

経常経費補助金収入
66,976千円(27.6%)

会費収入
3,355千円(1.4%)

寄付金収入
777千円(0.3%)

生活困窮者
自立支援事業費
16,677千円(6.9%)

地域包括支援事業
33,349千円(13.7%)

障害福祉サービス事業費
43,703千円(18.0%)

訪問介護事業費
27,173千円(11.2%)

福祉移送サービス事業費
7,496千円(3.1%)

社会福祉センター管理
9,501千円(3.9%)

支出の部

合計 242,996千円

法人運営事業費
78,813千円(32.4%)

地域福祉・
ボランティア事業費
8,958千円(3.7%)

共同募金配分金事業費
7,846千円(3.2%)

日常生活自立支援事業
4,651千円(1.9%)

資金貸付事業 999千円(0.4%)

成年後見事業 3,830千円(1.6%)

●令和6年度亀山市社会福祉協議会正規職員を募集します

●採用人数 若干名

●応募資格

(1)次の(ア)または(イ)のいずれかに該当する方

(ア)平成5年4月2日以降に生まれた方で、
四年制大学を卒業または採用時までに卒業見込みの方

(イ)昭和53年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方で、社会福祉士の資格を有する方

(2)普通自動車運転免許を所有の方または採用時までに取得見込みの方

※(1)と(2)の要件を満たしている方に限ります。

●試験の日時・場所など

【第1次試験】

日時：令和5年11月19日(日) 午前9時30分～

場所：亀山市総合保健福祉センターあいあい

(亀山市羽若町545番地)

試験科目：教養試験、小論文、事務適性検査、
職場適応性検査

【第2次試験】

第1次試験合格者を対象に、令和5年12月3日(日)に面接試験を実施します。

(時間・会場等の詳細は、第1次試験合格通知の際に指定します。)

●採用予定日 令和6年4月1日

●受付期間 令和5年10月2日(月)～31日(火)
午前8時30分～午後5時15分
(土日・祝日を除く)

※郵送による申し込みは10月31日(火)必着

●申込書の請求、提出、問合せ先
総務係 TEL 0595-82-7985

※詳しくは社協ホームページをご覧ください。



●ホームヘルパー(登録訪問介護員)を募集します

●応募資格／介護福祉士 または 介護職員初任者研修修了者(旧ヘルパー2級)の方で普通自動車運転免許所有の方

●年齢／65歳位まで(要相談)

●勤務形態／勤務日・勤務時間は相談に応じます。

●時給／1,150円(各種手当あり)

●問合せ先／総務係 TEL 0595-82-7985

●令和5年度社会福祉協議会会費にご協力ありがとうございます

皆様にご協力いただきました会費は、市内の福祉活動の推進に役立てさせていただきます。

今後ともご理解・ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

善意の寄付 (令和5年6月1日～令和5年8月31日まで)

櫻井潤一様 お寄せいただきましたご芳志は、社会福祉事業のため有効活用させていただきます。厚くお礼申し上げます。

■かめやま社協だより第74号(令和5年7月1日発行)「文章誤りのお詫びと訂正

「かめやま社協だより第74号(令和5年7月1日発行)」について、一部誤りがございました。深くお詫びいたしますとともに、下記の通り訂正させていただきます。

【訂正箇所】P4 明るく!楽しく!笑顔あふれる地域のつながりづくり～サロンに行ってみませんか?～

【誤】太田キッチンサロン 【正】太田キッチンクラブ

亀山市の福祉指数(令和5年9月1日現在)

市総人口 49,329人 65歳以上の人口 13,496人(男性6,055人 女性7,441人)

世帯数 22,351世帯 18歳以下の人口 8,405人(男性4,345人 女性4,060人)

高齢化率 27.3%

印刷

株式会社 一誠堂

リサイクル適性(A)

再生紙を使用しています。

発行 社会福祉法人 亀山市社会福祉協議会

〒519-0164

亀山市羽若町545番地 市総合保健福祉センター「あいあい」内

☎ 0595-82-7985 FAX 0595-83-1578

公式HP <https://kameyama-shakyo.or.jp>

facebook <https://facebook.com/kameyama.shakyo>

各WEBサイトに
アクセスできます!

Face
book



ホーム
ページ



You
Tube



鈴鹿 voiceFM (78.3MHz)

出演中!

ラジオ亀山社協だより

放送日:毎月第1火曜日の14:20頃

生放送ラジオ番組「めっちゃずかずか!」内